

下関市立豊北歴史民俗資料館 リニューアル開館10周年特別展  
豊北をひらいた人たち第3弾 一字庵十一世 岡昌子 監修

た がみ きく しや  
田上菊舎展

-その晩年の素顔-

2022. 1/15 Sat - 2/27 Sun  
開館 9:00-17:00 (入館は 16:30 まで)

ふるさと  
故郷恋し  
むかし  
わすれぬ



梅見月

下関市立豊北歴史民俗資料館 二階講堂  
入場無料

主催：下関市・下関市教育委員会 協力：菊舎顕彰会

# 豊北をひらいた人たち第3弾 田上菊舎展 -その晩年の素顔-

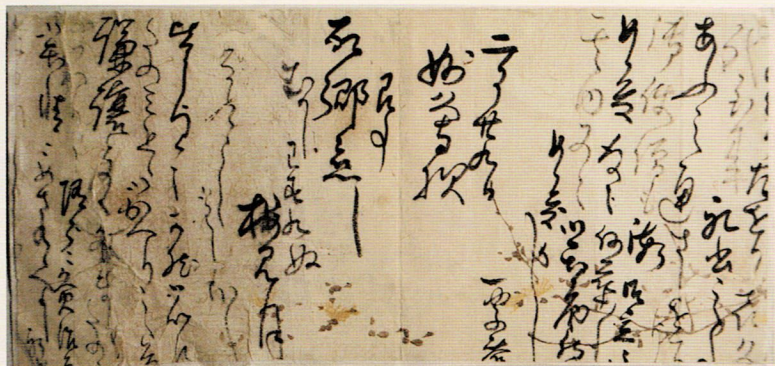
現在の山口県下関市豊北町田耕に生まれた女流文人、田上菊舎。封建社会の中にあつて、

## 「風雅に老若男女貴賤都鄙の差別なし」

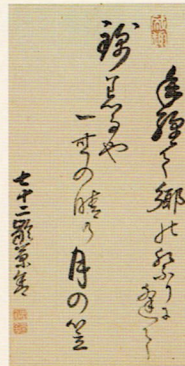
という俳諧の道と、「信」の一字を胸に諸国行脚の旅に暮らしました。

「<sup>あるき がみ</sup>歩行神」と称されるほどの菊舎でしたが、60代半ばからは遠出をしなくなり、長府を拠点に近郷や生誕地を訪れては、その地の人々と交流を深めました。今回の菊舎展では、生誕地の寺院などに大切に保存されてきた書簡や作品などを初公開し、晩年の菊舎像にスポットをあてています。人間味あふれる菊舎の素顔と、菊舎の心を支え続けた故郷の人々との心のふれ合いを味わっていただければ幸いです。

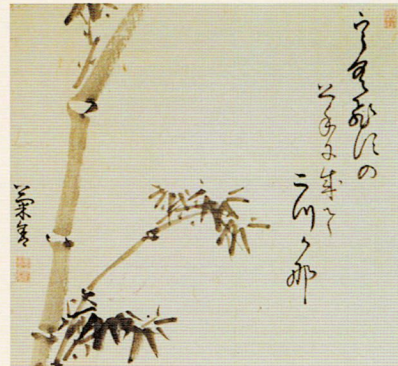
初公開となる田上菊舎の作品の一部、



「故郷恋しむかしわすれぬ梅見月」



「年経て郷の祭りに逢て錦着るや一世の晴の月の笠」



「うぐひすの上手に成て二つかな」



特別展監修：岡 昌子（おかまさこ）

1997年一字庵十一世となり、菊舎の文台を継承する。同年、菊舎顕彰会会長に就任。現在は菊舎顕彰会顧問となり、研究・出版・俳句普及活動や菊舎顕彰のための活動に携わる。句集『菊襲』著書『菊舎慕情』編著『手折菊』（復刻版）『雲遊の尼 田上菊舎』『東海道五十余駅画賛』『菊舎研究ノート』1~10号『田上菊舎句集』『菊舎顕彰俳句手帖』。2011年山口県文化功労章受賞

## 関連イベント

イベントによっては人数制限があります。

予約・お問い合わせは太翔館まで。

1月	13日(木)	09:30	プレオープニング・セレモニー 新春俳句相撲大会(豊北小学校5年生41名)
	15日(土)	10:00	ギャラリートーク(一字庵十一世 岡昌子)
	16日(日)	14:00	みんなで遊ぼう 菊舎紙芝居・すごろく・かるた
	29日(土)	14:00	ギャラリートーク(一字庵十一世 岡昌子)
	30日(日)	14:00	講演「菊舎のみちのく一人旅」菊舎の長崎ぶらぶら節」出演 水野純次、吉村ひとみ
2月	5日(土)	14:00	公開講座「ふるさとの菊舎」(一字庵十一世 岡昌子)
	6日(日)	14:00	句会ライブ-あなたも俳人-(20名程度)
	11日(金・祝)	14:00	わいわいフォーラム(菊舎顕彰会会員)
	12日(土)	14:00	ギャラリートーク(学芸員 安田豊)
	13日(日)	10:00	コスプレ「江戸時代へGo!」菊舎の衣装等を着て撮影(16:00まで)
	"	14:00	七絃琴と香りの世界(和室10名)第1部14:00~、第2部15:00~
	19日(土)	14:00	ギャラリートーク(学芸員 安田豊)
	20日(日)	10:00	みんなでチャレンジ! 菊舎検定クイズ(参加賞あり)
	23日(水・祝)	10:00	菊舎お宝映像鑑賞会 10:00~、14:00~
	27日(日)	14:00	閉会式・俳句表彰(期間中投信箱)

\*特別展会期中 絵手紙「菊舎句」展示 / 菊舎ゆかりの写真展示

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館あるいは日程を変更する場合があります。電話又はホームページ等で確認して下さい。

《予約・お問い合わせ》

下関市立豊北歴史民俗資料館

TEL/FAX 083-782-1651

〒759-5511 山口県下関市豊北町大字滝部 3153-1

開館 9:00-17:00 (入館は16:30まで)

入館料無料 月曜日休館 (月曜祝日の場合翌日休館)



太翔館 HP

